



平井西小だより

令和6年5月1日

江戸川区立平井西小学校

校長 藤澤 優子

5月号 No.2

相手を思う心

「かかわり」「共育・協働」～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

美しかった桜の花もいつしか鮮やかな緑がまぶしい季節となりました。

新学期が始まり一か月が過ぎました。全学年校庭を元気いっぱい走り回っています。右の写真は、4月12日（金）に行った「1年生を迎える会」の場面です。6年生とともに1年生が花のアーチをくぐり入場しました。昨年度の代表委員が中心となり、会を準備してくれました。一年生に平井西小のことをわかって



もらおうと校章をクイズにするなど、工夫した演出を行い、会は大いに盛り上がり、心温まる会となりました。

今年度は、たてわり班活動が復活します。先日、顔合わせ集会がありました。どの班も1年生から6年生が一つのチームになるよう取り組みをスタートしたばかりです。今後月に1度のペースで集会を行っていきます。

学校では、このほかにもたくさん頑張る子供たちの姿が見られます。一つ目は、「おはようございます。」とあいさつする子供の姿です。あいさつは、相手を大切にしている気持ちが伝わってきます。二つ目は、1年生に優しく接する6年生の姿です。1年生を心配して昇降口で待っている6年生の姿から、下級生を大切にしようとする思いが伝わってきます。三つ目は、学ぶ姿です。「できるようになりたい。」という意欲が伝わってきます。より高い目標を目指して意欲的に取り組んでいます。

ご家庭や地域でも、この一か月間に子供の素敵な姿が見られたのではないのでしょうか。これから5月の連休に入ります。休みの間にたっぷり充電し子供たちは、さらによりよい自分づくりに挑戦していくことでしょう。頑張る子供たちを学校全体で応援していきます。引き続き、平井西小学校の素敵な子供たちへの励ましと本校教育活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

5月25日（土）は運動会です。短距離走では、懸命に走るたくましい姿、表現運動では、同じ動きの中にも、一人一人の個性が輝く姿を披露します。運動会を支える高学年の働きにも熱い声援をお願いします。躍動する子供たちの様子をぜひご覧ください。それぞれの学年が、子供たち同士、子供たちと教職員が「かかわり」をもちながら、行事を通してさらに絆が深まっていくよう取り組んでまいります。